

## ドイツ自転車市況－2012

### 1. 国内生産及び出荷

2012年ドイツでは、年初の冬季は大寒波に見舞われ、需要期の始まる春から夏にかけては天候不順となった。ドイツ二輪産業協会(ZIV)によると、2012年ドイツ国内の自転車出荷台数は前年比3.2%減の397万台、国内の自転車生産台数は前年比3.5%減の221万台となり、生産・出荷台数はいずれも前年を下回る結果となった。

全業態の平均販売価格については、2012年は前年比3.6%増の513ユーロ(66,690円)となり、生産、出荷台数が前年より減少したにもかかわらず、同価格は上昇を続けた。この価格上昇の要因は、ドイツ自転車市場の電動アシスト自転車(EPAC)ブームによる、同車種の販売台数増加に加え、近年、移動手段として自転車の有効性が再認識され、日常における自転車の利用機会が増加したことにより、シティ車、トレッキング車といった車種においても、付加価値の高い商品が求められようになったためとZIVではみている。

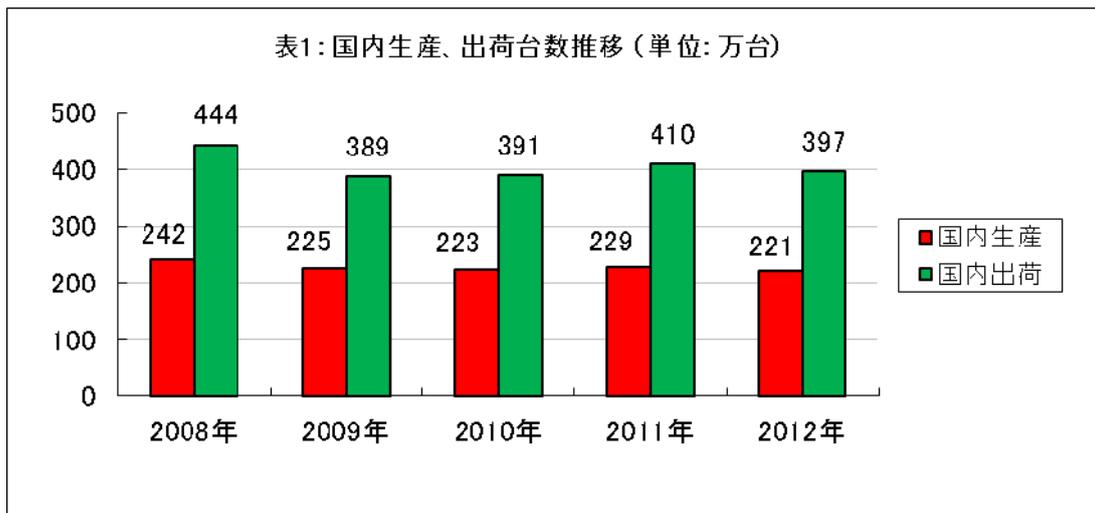


表2: 平均販売価格 (単位: ユーロ)

年	2008	2009	2010	2011	2012
全業態平均販売価格	386	446	460	495	513

## 2. 輸出入

2012年の輸出台数については、前年比7.3%増の118万台となり、過去3年間、増加を続けている。地域別では、輸出先の大半は欧州諸国向けであり、輸出上位10カ国の順位は昨年と同様であった。各国別の動向では、最多のオランダへの輸出は前年比2.8%増の22.1万台となったが、フランスへは同比14.3%減の14.4万台に落ち込んだ。その他、オーストリアは同比5.9%減の11.2万台、スイスは同比1.9%減の5.1万台及びイタリアは同比4.9%減の3.9万台となり前年より減少した。一方、デンマーク向けは前年比27.9%増の8.7万台と大きな伸びを見せ、ポーランドへは同比12.3%増の8.2万台、ベルギーは同比14%増の6.5万台及び英国は同比12%増の2.8万台と、それぞれ前年より1割を超える増加となった。

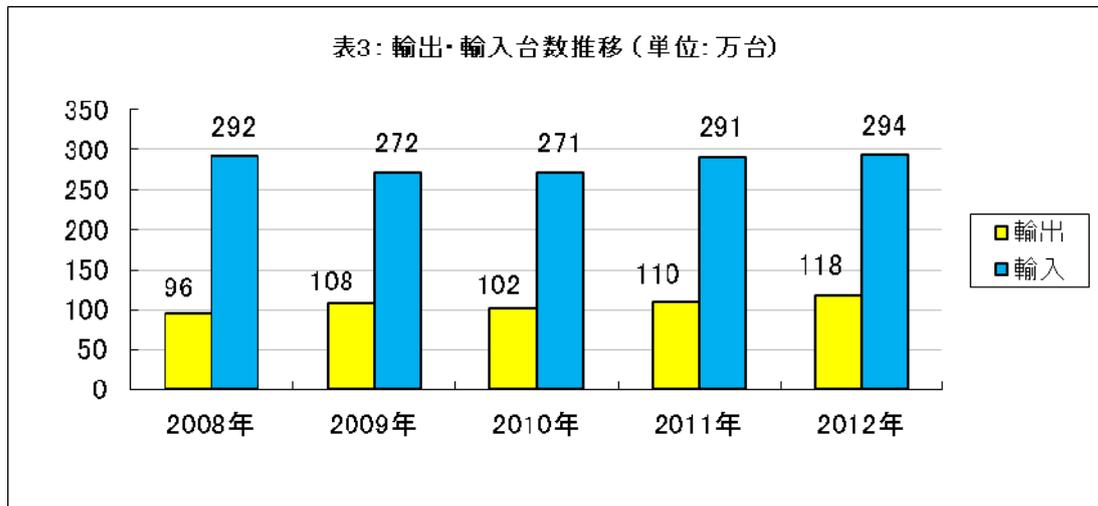


表4: 輸出台数上位10カ国 (単位: 千台)

国名	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年/比率(%)
オランダ	178	233	212	215	221   19.0%
フランス	74	188	189	168	144   12.0%
オーストリア	129	125	107	119	112   10.0%
デンマーク	50	65	52	68	87   7.0%
ポーランド	101	72	60	73	82   7.0%
ベルギー	191	104	55	57	65   6.0%
スイス	46	56	52	52	51   4.0%
イタリア	17	36	39	41	39   3.0%
スペイン	15	22	45	35	35   3.0%
英国	18	23	22	25	28   2.0%
その他	144	154	188	246	316   27.0%
計	963	1,078	1,021	1,099	1,180   100.0%

2012年の輸入台数については、前年比1.0%増の294万台となった。輸入上位10カ国で見ると、長らく最多輸入先であった台湾を抜いて、カンボジアからの輸入が前年比320%増の46.2万台と急激な増加をみせた。次いで台湾が同比11.6%減の29.8万台となり、2009年から減少が続いている。アジア地域では、カンボジアが急増する一方で、昨年インドネシアが上位から陥落したが、本年はタイが姿を消す結果となり、東南アジア地域内における上位の輸入先は今も頻繁に変化している。

欧州地域では、オランダからの輸入が前年比54.4%減の12.9万台と大幅に落ち込んだ。国内有力メーカーの生産拠点があるリトアニアからの輸入は同比3.8%減の25.6万台、チェコ共和国は同比10.2%減の11.4万台となったが、ブルガリアからは前年比19.5%増の17.8万台、ルーマニアは同比30.7%増の16.6万台及びオーストリアは同比27.7%増の12万台となった。従来、中東欧地域における自転車産業の中心であるチェコ共和国からの輸入は停滞する一方、ブルガリアやルーマニアが増加を続け、また、ハンガリーが2012年は再び上位に復活する等、欧州でも中東欧地域を中心に変化が続いている。

表5: 輸入台数上位10カ国 (単位:千台)

国名	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年/比率(%)	
カンボジア	105	130	89	110	462	16.0%
台湾	488	404	389	337	298	10.0%
ポーランド	283	273	254	275	296	10.0%
リトアニア	252	179	148	266	256	9.0%
ブルガリア	51	61	88	149	178	6.0%
ルーマニア	129	85	142	127	166	6.0%
オランダ	202	253	236	283	129	4.0%
オーストリア	76	80	94	94	120	4.0%
チェコ共和国	118	111	151	127	114	4.0%
ハンガリー	128	134	98	87	97	3.0%
その他	1,086	1,012	1,016	1,051	820	28.0%
計	2,757	2,918	2,722	2,906	2,936	100.0%

### 3. 販売業態別シェア

販売業態別シェアでは、自転車小売専門店が前年と同じ69%であり、依然として7割に近い多数のシェアを維持している。ドイツの消費者はEPACをはじめ付加価値の高い商品を購入するために、高品質な商品を多く扱い、専門知識を有した従業員による適切なアドバイスを受けられる自転車小売専門店で購入を希望する傾向が依然として強いとみられる。

一方、デパートやスーパー等の量販全体のシェアは昨年より1ポイント減少し22%となり、減少傾向に歯止めがかからない状態である。また、通販・インターネットは昨年より1ポイント増加したが、これはインターネットを通じたオンラインショップによる自転車、部品・付属品のネット販売が盛んになっているためとみられる。

表 6: 販売業態別シェア

販売形態	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年
自転車小売専門店	63.0%	68.0%	69.0%	69.0%	69.0%
デパート・DIY店・小型スーパー	30.0%	26.0%	25.0%	23.0%	22.0%
通信販売・インターネット	6.0%	5.0%	6.0%	8.0%	9.0%
その他	1.0%	1.0%	-	-	-

#### 4. 車種別販売シェア

車種別販売シェアでは、最多シェアのトレッキング車、レース用自転車(ロードバイク)/フィットネスバイクは前年より1ポイント減少した。また、シティ車、オランダ型及びツーリング車も前年より0.5ポイント減少している。

その一方で、マウンテンバイク(MTB)にライト、リフレクター及び泥除け等をメーカー出荷時に予め装着しているATBは、前年より1.5ポイント増加となり復調の兆しを見せた。更に電動アシスト自転車(EPAC)は、前年より2ポイントもシェアを増やし、そのシェアは10%にも達し、MTBとともに車種別販売シェアで第3位となった。

表7: 車種別販売シェア

車種	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年
トレッキング車	33.0%	34.0%	35.0%	34.0%	33.0%
シティ車	23.5%	24.5%	25.0%	25.0%	24.5%
ATB	10.0%	9.0%	8.0%	8.0%	9.5%
MTB	12.0%	11.0%	11.0%	10.0%	10.0%
子供車	5.0%	4.0%	3.5%	3.5%	4.0%
幼児車	3.0%	3.0%	2.5%	2.0%	2.0%
オランダ型及びツーリング車	2.5%	2.5%	3.0%	3.0%	2.5%
レース用自転車/フィットネスバイク	7.5%	7.0%	6.0%	5.0%	4.0%
電動アシスト自転車	2.5%	4.0%	5.0%	8.0%	10.0%
その他	1.0%	1.0%	1.0%	1.5%	0.5%

#### 5. 電動アシスト自転車

2012年ドイツにおける電動アシスト自転車(EPAC)の販売台数は前年比15.2%増の38万台と順調に増加を続けており、2012年の同国市場でEPACブームが続いたことを表す結果となった。更に欧州地域全体におけるEPAC販売台数で見ると、前年の90万台から2012年は110万台となったとZIVは述べている。

2013年のドイツ自転車市場の見通しについて、現在のEPACブームにより自転車小売専門店は引き続き好調を維持し、欧州危機の先行きが不透明な中でも、ZIVでは、EPACが市場全体をけん引するだけでなく、自転車、部品・付属品の全般について同国自転車市場は堅調に推移すると見ている。

更にドイツ国内では、地方自治体等を中心に自転車利用を促進しようとする機運が更に高まり、消費者が日常の移動手段として自転車を利用する機会も増えており、ZIVではドイツの自転車保有台数は前年より100万台増え2012年は7,100万台に達したとしている。

**表 8: 電動アシスト自転車販売台数 (単位:台)**

年	2008	2009	2010	2011	2012
ドイツ国内	110,000	150,000	200,000	330,000	380,000
欧州地域	300,000	500,000	700,000	900,000	1,100,000

以 上

統計出所：ドイツ二輪産業協会 (ZIV)